



第588号

学校だより

4月号

横浜市立東本郷小学校

令和8年4月7日

ひとにやさしくありがとうの^{こころ}で ^{さいご}がんばる^{さいご}最後まで ^{ほんき}本気で^{とく}取り組む^{ひが}ひがほんの^こ子

誓い 新たに 結ぶとき

学校長 ^{どうごし}堂腰 ^{やすひろ}康博

令和7年度の最終登校日。全校児童が体育館に集い、修了式を行いました。1年生から5年生までが一堂に会して話を聴くのは9ヶ月ぶりのことです。久しぶりの集まりに、もっとざわめきが起こるかと思っていましたが、式が始まった瞬間、体育館は静けさに包まれました。

誰一人として私語をする子はおらず、まっすぐに前を向き、わたしの言葉を受け止めていました。卒業式で立派に巣立ち、涙を流しながら別れを告げた6年生の姿を語ったとき、最後列にいた5年生の表情がぐっと引き締まったのを見逃しませんでした。「次は自分たちの番だ」目に見えないバトンを受け取るかのような、そんな決意まで感じられました。また、最前列の1年生は、小さな手を膝に置き、体全体でうなずきながら聴いてくれました。205日の授業日を積み重ねた先に、これほどまでに豊かに心が育ち、凜とした姿勢となって表れたことに、わたしたち教職員は感動を覚えました。

そして今日、令和8年度が幕を開けました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

本日、112名の新入生を迎え、全校児童646名で東本郷小学校の新しい物語がスタートしました。新しい担任や仲間と顔を合わせた子どもたちの瞳は輝いています。「いよいよ始まるんだ」と背筋を伸ばし、明日からの生活に思いをはせ、「がんばりたい」という心の火を灯しているようです。

さらに本年度、東本郷小学校は、**創立50周年**という大きな節目を迎えます。これまで子どもたちを温かく見守り、支えてくださった保護者・地域のみなさま、そしてこの学校の歩みを一步步築いてこられたすべての方々に、心より感謝申し上げます。わたしたちは、この令和8年度を、特別な「アニバーサリーイヤー」と位置づけました。子どもたちが自ら考え、創り出した合言葉

心でつなごう！ ヒガホンのバトン ～誓い 新たに 結ぶ50年～

この言葉を胸に、子どもたちが楽しみながらさまざまな行事に関わり、学校への愛着と感謝を育む姿を大切に支えてまいります。

そして、次の51年目、その先の未来に向けて、地域に愛され、信頼される「あたたかな学び舎」であり続けるよう努めてまいります。



50周年を機に、新たに誕生した
公式キャラクター「はなまるくん」

最後にお知らせです。

本年度から2年間、横浜市教育委員会より「自分づくり教育（キャリア教育）」実践推進校の研究指定を受けることとなりました。子どもたちがその子らしく、目標を持って自ら行動する力、そして、「よりよい自分」を目指してあきらめずに挑む姿、それらをすべての教育活動を通して、大切に丁寧に育ててまいります。

50年目の東本郷小学校。この大きな節目を、みなさまとともに歩めることを幸せに思います。一年間、温かなご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。